

Critical Appraisal Worksheet - ④

診断 Diagnosis

医学文献ユーザーズガイド 第16章参照

このシートは「JAMA 医学文献ユーザーズガイド第2版」を利用し EBM を理解するための補助ツールです。本シートに記載されている項目は、書籍「JAMA 医学文献ユーザーズガイド」及び、オンライン JAMAevidence (2011年1月時点) に発表されているものです。表内の青色で示すイタリック表示部は、JAMAevidence や McMaster 大学の EBM working group (Guyatt 教授より提供, 2008) のワークシートを参考としているため、書籍内容と異なっている場合があります。本シートは自由に利用してかまいませんが、間違いや改善点がありましたらご連絡ください(相原: ezy01757@nifty.ne.jp)。

引用

I 結果は妥当か

1	参加患者は診断上のジレンマを呈していたか <ul style="list-style-type: none"> 被験者は、懸案の疾患の有無が不明の集団から選出されたか 	
2	研究者は、その検査を適切かつ独立した参照基準と比較したか <ul style="list-style-type: none"> 適切な参照基準が使われたか 診断検査と参照基準は独立していたか 	
3	検査と参照基準を解釈する人には、他の結果を盲検化されたか <ul style="list-style-type: none"> 診断検査と参照基準は、それぞれ他方の結果がわからない状態で評価されたか 	
	調査対象となっている検査の結果にかかわらず、研究者はすべての患者に同じ参照基準検査を実施したか <ul style="list-style-type: none"> 調査対象となっている検査が陰性だった参加者に対し、異なる参照基準が適用されたか 	

II 結果は何か

1	<p>可能性のある検査結果範囲に関連する尤度比(LR)はどれほどか</p> <ul style="list-style-type: none"> 診断検査結果における各レベルにより、疾患の検査前確率がどの程度上下するか 	

III 結果を患者のケアにどのように適用できるか

1	<p>検査結果の再現性とその解釈は、自身の臨床セッティングにおいて満足のいくものか</p> <ul style="list-style-type: none"> この検査は、一定の参加者に繰り返し適用された場合に同様の結果を出すか 観察者が異なる場合でも同様の検査結果となるか 	
2	<p>研究結果は自身が診察する患者に適用可能か</p> <ul style="list-style-type: none"> 疾患の重症度によって検査のパフォーマンス (LR) に差が出るか 競合疾患の組み合わせが異なる集団では検査のパフォーマンスに差が出るか 	
3	<p>検査結果は自身の管理戦略を変えるか</p> <ul style="list-style-type: none"> 検査でみつけようとしている疾患の検査閾値と治療閾値は何か 検査の尤度比が十分に高い、あるいは十分に低いことで、検査後確率が検査閾値または治療閾値を越えているか 	
4	<p>検査結果は患者に利益をもたらすか</p> <ul style="list-style-type: none"> 異なる検査結果により、患者のケアも異なってくるか ケアにおいて予測される変化は、害よりも利益をもたらすか 	

まとめ

コメント: